

主要事業個別シート(第2次実施計画/H27・28年度)

ver.1.01

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	27014	亀山薪能開催事業	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	会計	01:一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	款	10:教育費
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	項	05:社会教育費
	戦略プロジェクト	-	目	07:文化振興費
事業予定期間	H 27 ~ H 27 年度 主な根拠法令要綱等 亀山市文化振興ビジョン			

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民一人ひとりがさまざまな文化に触れることで、感性や心の豊かさを育むきっかけとするため、薪能を開催し、優れた文化芸術に直に触れることのできる機会を創出する。
概要	伝統芸能の裾野を広げる取り組みとして、他関係機関等と連携し、市民がより身近に「能」に触れることのできる亀山薪能の開催を目指す。また、平成27年は市制施行10周年にあたることから、市制施行10周年記念事業に位置づける。	

		平成27年度	平成28年度	
③ 年度別事業計画	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・薪能の上演(平成27年8月予定) ・ポスター、チラシ等による開催周知 ・亀山市中央公民館による「能」講座の実施(講座の主管は、教育委員会生涯学習室) 		
		事業費	7,700千円	
	計画額	国庫支出金		
		県支出金		
		地方債		
		その他		
		一般財源	7,700千円	0千円
	予算額	事業費	5,706千円	
		国庫支出金		
		県支出金	822千円	
地方債				
その他		500千円		
一般財源	4,384千円	0千円		
期間内総事業費(H27・H28)①		7,700千円	期間外事業費(H29以降)② 0千円 総事業費 (①+②) 7,700千円	

				平成27年度	平成28年度	(参考・平成29年度)	
④ 指標	①	名称	薪能 観覧者数	成果	計画値	800	
		補足			単位	人	
	②	名称	中央公民館の講座開催数	活動	計画値	8	
		補足	8月に亀山市で開催する薪能の見学会を含めた講座の実施回数		単位	回	
	③	名称	中央公民館の講座参加者数	成果	計画値	160	
		補足	中央公民館の実施する「能」講座の参加延べ人数		単位	人	
	④	名称			計画値		
		補足			単位		

事務事業評価シート

H27(主要事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	市民文化部(文化振興局)
	27014	亀山薪能開催事業	室名	文化スポーツ室
	基本施策の大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計 01:一般会計
	基本施策	03:文化芸術の振興	務	款 10:教育費
	施策の方向	04:文化芸術活動の活性化	科	項 05:社会教育費
戦略プロジェクト	-	目	目 07:文化振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	市民一人ひとりがさまざまな文化に触れることで、感性や心の豊かさを育むきっかけとするため、薪能を開催し、優れた文化芸術に直に触れることのできる機会を創出する。
概要	伝統芸能の裾野を広げる取り組みとして、他関係機関等と連携し、市民がより身近に「能」に触れることのできる亀山薪能の開催を目指す。また、平成27年は市制施行10周年にあたることから、市制施行10周年記念事業に位置づける。	

		27年度	28年度
①	名称	薪能 観覧者数	計画値 800
	補足		実績値 900
			単位 人
②	名称	中央公民館の講座開催数	計画値 8
	補足	8月に亀山市で開催する薪能の見学会を含めた講座の実施回数	実績値 8
			単位 回
③	名称	中央公民館の講座参加者数	計画値 160
	補足	中央公民館の実施する「能」講座の参加延べ人数	実績値 147
			単位 人
④	名称		計画値
	補足		実績値
			単位

年度計画				年度実績			
<ul style="list-style-type: none"> ・薪能の上演(平成27年8月予定) ・ポスター、チラシ等による開催周知 ・亀山市中央公民館による「能」講座の実施(講座の主管は、教育委員会生涯学習室) 				<ul style="list-style-type: none"> ◆特別能講座(亀山西小学校 ランチルーム/H27.7.13) ◆亀山薪能企画展示(旧亀山城多門櫓/H27.8.1~8.30の土・日) ◆亀山薪能実施(亀山市文化会館大ホール/H27.8.29) 演目【半能「高砂」】【狂言「附子」】【能「土蜘蛛」】 ◆亀山薪能俳句会 募集:薪能会場、亀山市役所/H27.8.29~9.2 選句:城西地区コミュニティセンター/H27.9.5 (協力:亀山俳句会) 展示:市民協働センターみらい/H27.9.11~24 ◆出前文化講座「能が見たくなる講座」全8回 (城西地区コミュニティセンター/H27.6.9~H28.1.19) 			
④ 事業の計画・実績	事業費		計画額	予算額	決算額	人件費	総人件費 ① 3,034
		事業費	7,700	5,706	5,701	一般職員人件費 ② 3,034	平均給与額×③
		国庫支出金		0		所要人員 ③ 0.40	
		県支出金		822	822	臨時職員人件費 ④ 0	
		地方債		0		受益者負担額 ⑤ 0	
		その他		500	500	受益者負担率 ⑥ 0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源	7,700	4,384	4,379		
		再掲	翌年度への繰越額		0		
			前年度からの繰越額		0		
			総人件費		① 3,034		
	総コスト		⑥ 8,735				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	市制施行10周年記念事業として、亀山薪能を実施した。中央公民館の出前講座の「能が見たくなる講座」や、亀山薪能に関する企画展示を行うなど、市民がより能に親しみをもつことができるよう取り組んだ。また、小学校の国語の授業で狂言が扱われることから、若い世代が伝統文化に触れるきっかけとなるよう、西小学校において特別能講座を実施した。	総合判定 A 順調に進んだ
	【反省点・課題】	当日雨天のため文化会館の大ホールに会場変更したが、雨天時の舞台設営や来場者の開演までの待機方法の計画が不十分であった。小学校での特別能講座を企画したが、子どもに分かりやすい内容になるよう工夫が必要であった。	
	【改善の方向性】	雨天時の対応について、綿密に計画する必要がある。来場者の80%が60代以上であることから、若い世代が観劇に興味を持つような取り組みを行う必要がある。	
事業目的の妥当性: 適切		有効性: 適切	最終評価確認者: 文化スポーツ室長 小林 恵太